

---

# MY FAMILY !!

桜 朱理

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

MY FAMILY !!

### 【Nコード】

N8023U

### 【作者名】

桜 朱理

### 【あらすじ】

『離婚記念日』を祝うちよつと変わった両親と主人公 美鶴の日常の物語です。母に復縁を迫り続ける浮気性な父と、母の年若いイケメンの恋人と美鶴とのひと夏の思い出。なんかほのぼのしたものを書きたくなりました。ちょっと変わった美鶴の家族の物語を楽しんでいただければ嬉しいです。

## 1 (うちの両親について) (前書き)

TIMEの続きを書いてたら、ほのぼのしたものが急に書きたくなりました。気まぐれ不定期更新になりますが、楽しんでいただければと思います。

## 1)うちの両親について

うちの家族はちよつと変わっている。

今日はうちの両親の『離婚記念日』。

毎年、8月12日のこの日に家族で食事をするのが、うちの年中行事だ。

『結婚記念日』ではなく『離婚記念日』。

この日を祝うのが、うちの大事な行事だ。主に祝うのはお母さんだけだが……。

お母さん曰く『美鶴のお父さんと結婚したのは、私の人生最大の失敗よ！！私の人生の汚点よ！！そんな失敗から解放された日を祝わなくて、いつ祝うのよ！！』とのこと。彼女はお父さんの前で堂々とそれはそれは華やかな顔で言い放つ。それはこの16年変わらずに繰り返される光景だった。

その言葉を聞くたびにお父さんは涙目になりながら、懲りずに毎年、お母さんに再婚してもう一度やり直してほしいと多分1000回を超えるプロポーズを繰り返し、玉碎している。

お父さん曰く『美鶴のお母さんと離婚したのは、僕の人生最大の失敗。やり直せるならどんなことですから、もう一度結婚記念日を祝わせてほしい』とのこと。もう土下座せんばかりの勢いで母に手を変え、品を変えプロポーズを繰り返す。それもこの16年変わらずに繰り返される光景だった。

あ、ご挨拶が遅れました。私は田辺 美鶴 今年高校生になったばかりの16歳の女子高生です。

見た目は肩先まで伸ばした天然の茶色の髪に、大きめな茶色の瞳。笑ったときに右側に出来る笑窪がチャームポイントと自分では思っています。

そこそこ可愛いとは自分では思っていますが、一言で言えば10

人並みの容姿をした、ごく普通の高校生です。

両親は親馬鹿丸出しで、美鶴は世界一可愛いとよく吼えてますが、それを信じれるほど、私には自分に自信はありませんし、両親の言葉信じていません。

今日はちよつと変わったうちの両親について語りたいと思って、話をさせてもらっています。

前述した通り、うちの両親は離婚しています。

彼らは幼馴染で、父の山崎 和正 24歳、母の田辺 美和 20歳の時に結婚をしました。

一応補足ですが結婚理由は私が出来たからということではなく、私の父方のおじいちゃんが末期癌で余命が1年と宣告され、せめて一人息子の結婚式を見たいと願った為という事で、二人は急遽結婚しました。

ちなみに余命1年といわれたおじいちゃんは今も元気に孫の私から見ても「どこが末期癌だったの？」と疑問を持つくらいに、澁刺と世界中を旅しています。

結婚理由は深刻だったものの、二人は幼い頃からの愛を育み、幸せな結婚生活を送ったそうです。（父の談）

ですが、お父さんの悪い病気が出て、あっという間にその結婚生活は最低なものに変わったそうです。（母の談）

父の悪い病気……。

それはどうしようもない浮気症とのこと。このせいでお母さんは付き合っている頃から泣かされ続けたそうです。一応、お母さんが本命だったそうで、浮気を繰り返すものの、最終的には他の女の人を捨ててお母さんのところに戻ってきたそうです。お母さんは何度も別れようとしてきたそうですが、そのたびにストーカーよろしく付きまとい、根負けしたお母さんが許すという形で、二人の付き合いは続いたそうです。

ある意味、今も似たような状況ですが……。

こうして書くとお父さんてば、全然成長してないかも……。

話がそれましたが、さすがに結婚したからには、浮気はしないでろうと思っていたのに、結婚2年目でお父さんは19歳の女子大生と浮気をし、それを知ったお母さんがもう我慢できなくなり、離婚を決意。

丁度、お母さんは私の妊娠に気付き、こんな男はもう要らない、可愛い子どもと二人で人生をやり直すと決断し、離婚を断行。

泣いて縋りつくお父さんを蹴倒して、家を出て離婚したそうです。その後も、私のためにと復縁を迫るお父さんを足蹴にし続け、今年で16年が経ちます。

お父さんは、お母さんに捨てられて、初めてお母さんがどんなに大事で愛していたのか、気付いたということで、お母さんの誕生日、私の誕生日、クリスマス、二人の思い出の日、離婚記念日とありとあらゆる日に、お母さんに復縁を迫り続けていますが、その全てをお母さんに鼻で笑われ、足蹴にされ、終いには蹴り倒されて玉碎するのが、うちの日常的な家族の光景です。

お母さんはお父さんを毛嫌いしていますが、「どんなに最低な夫でも、美鶴にとってはたった一人のお父さんだから、美鶴が会いたいならいつでも会いに行つていい」という事で、私は子どもの頃からお父さんとお母さんの家を行ったり、来たりの生活を続けています。

二人はとても愛情深く、私を育ててくれました。離婚していても運動会や、学芸会などどんなに忙しくても二人一緒に参加し、この親よりも派手に声援を送り、ビデオカメラやその他を駆使して撮影をしてくれました。そのせいで、私のクラスメイトはうちの両親が離婚している事を知らない人が多かったです。

そんな二人ですが、今年の『離婚記念日』にはなにやら、大きな変化が起こりそうな予感があります。

どうやら、インテリアデザイナーとしてばりばりに働くお母さん

にかなり若いイケメンの恋人が出来た模様です。

さて、お父さんはどうなるのかな？

ちよっと波乱含みな今年の『離婚記念日』がもうすぐ始まります。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8023u/>

---

MY FAMILY !!

2011年7月16日12時55分発行